

## 令和6年度第4回奈良市プロポーザル採否審査会会議録

開催日時	令和6年6月20日（水）午前11時10分から		
開催場所	奈良市役所 中央棟5階 秘書広報課会議室		
出席者	委員長	鈴木副市長	
	委員	真銅副市長 小西総務部長 中岡法令遵守監察監 谷田市民部長 田上建設部長 山口環境部長 梅田都市整備部長 垣見教育部長	
	事務局	契約課長、契約課長補佐	
開催形態	公開（傍聴人 0人）	担当課	総合政策課
議題 又は案件	奈良市「学生のまち」魅力発信冊子制作等業務委託		
決定又は取 り纏め事項	採用		
<b>議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等</b>			
<b>1. 議事の概要</b>			
(1) 業務の目的			
<p>奈良市は少子高齢化に伴う人口構造の変化に直面しており、特に未来の市民・地域生活の担い手となる若年層の確保が喫緊の課題である。他方、市内大学側も、少子化の影響により受験者数が減少傾向にあり、学生数の確保が課題となっている。</p> <p>については、7つの大学（近畿大学農学部キャンパス、帝塚山大学、奈良学園大学、奈良教育大学、奈良県立大学、奈良女子大学、奈良大学）が立地し、約16,000人（令和4年時点）の学生が在籍する「学生のまち」奈良市の魅力を冊子にまとめ、県内外の高校生に情報発信し、市内大学への進学に伴う市内への移住定住促進を図ることを目的として、業務の企画立案及び実施等を委託するもの。</p>			
(2) プロポーザル方式を採用する具体的な理由			
<p>当該事業では「学生のまち」奈良市の魅力を県内外に発信するために、質の高い情報発信媒体が求められる。</p> <p>企画提案を求め、その内容や事業者の能力などを総合的に比較した上で事業者の選定を行うべき事業であり、その性質及び目的が価格のみによる競争入札に適さないため、公募型プロポーザル方式を採用しようとするものである。</p>			
<b>2. 審議</b>			
受託者選定にあたって、プロポーザル方式が適切かの審議を行った。			
<b>3. 結論</b>			
プロポーザル方式を採用した。			